

在程者最妙、其味稍佳、

〔喚子鳥<sub>下</sub>〕粒餌小鳥の分 何にても水を入る

いすか 魚がひ 魚のごま すり魚五分魚よし

大ききさうそ鳥に大きし、總身いろこくあかし、口ばしまがりてくひちがひたり、さへづり少し有、冬の内に来る、年によりてわたらず、

〔飼鳥必用<sub>下</sub>〕いすか

此鳥日光ち、ぶより出る、江戸にても澤山取、但シ青いすか雄なり、峙すれば赤き色も青くなる、其内に鳴いすか肩に白き毛あり、能心をつけ見分べし、

〔武江産物志〕山鳥類 交喙いすか、あをいすか、

〔本朝食鑑<sub>六</sub>林禽〕錦波羅

或作金腹、狀似文鳥、頭領黒、全身紫紅、嘴青脛黃、亦外國之産而來者希也、

〔百千鳥<sub>上</sub>〕きんばら 餌がい 前同ミ、キ、ピ、モ、

大きじやがたらに大ぶりにて、總身とび色に光有、頭白く、咽むね黒く、腹中程また薄くとび色にて、下腹黒し、口嘴太くじやがたらのごとし、嘴足ともに淺黃也、巢は先たいがひなさぬ物なり、碧鳥も此鳥も巢はよく作りて、子はなさず、

〔飼鳥必用<sub>中</sub>〕金腹鳥

此鳥十姉妹より少し大振に而府合格別なり、何れも脊は黒羽にて、胸に白赤首玉のよふに色合有り、近年不渡鳥にて、今人委敷からず候得共、至而よろしき鳥にて奇麗也、一向不渡、残り多事に候也、

〔百千鳥<sub>上</sub>〕十姉妹

餌がい キ、ピ、モ、ミ、米、ア、ワ、

錦波羅

十姉妹